

成人式

町では今年 206 人の方が新成人となりました。

1月7日(日)には中央公民館で成人式が行われ、晴れ着に身を包んだ新成人が会場を彩りました。

式典では、中学校時代の恩師からの祝辞や、新成人代表者が『はたちになって』の決意と抱負を述べました。

式典後の交流会では、旧友や恩師との再会を喜び、懐かしい顔ぶれに話が弾みました。



はたちになって



本日は、私たちが新成人の第一歩を踏み出すにあたり、このように盛大な式典を催していただきまして、誠にありがとうございます。また、堀町長様をはじめ、ご来賓の方々、ご出席いただきました皆様から温かいお祝いとお励みの言葉をいただき、新成人としての喜びを噛みしめると同時に、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

さて、成人式という人生の節目、そして、大人としての門出を迎えることができました。これからは言葉の意味も重くなってきます。「ありがとう」と思うだけではなく、言葉や態度で感謝の気持ちを表現し、自分の心を素直に伝えられるようにしたいと思います。

私は現在、看護学校に通い、改めて地域の方々、友人、そして家族の大切さを実感しています。安八町で過ごしてきた二十年間を振り返ると、多くの人に出会い、様々なものをみて、時には泣き、時には笑い、色々な経験をし、今の自分があるのだと思います。それは、育んでくれた町、色々とご指導していただいた恩師や地域の方々、共に高めあってきた友人、ふるさと安八のおかげです。さらに支えてくれた両親や家族への感謝もここに伝えたいと思います。今はまだ学生ですが、私の目標であるどんな時でも人を思いやり、苦痛を理解できる看護師になり、今までお世話になった方々に少しでも恩返しができるような大人になれるように努力していきたいと思えます。

二十歳を迎え既に就業している人、学業を継続中の人など立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち社会の一員として常に向上心を持つて前進する覚悟であります。皆様には、これからもご指導下さいますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、これをもちまして、新成人代表のあいさつとさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。

平成三十年一月七日

新成人代表 金森南美